

令和元年度 福島イノベーション・コースト構想の主な進捗状況

あらゆるチャレンジが可能な地域

様々な分野においてイノベーションにつながる新たなチャレンジが実施できる地域となることを目指す

地域を実証フィールドとして活用する企業等の呼び込み



ドローン隊列飛行実証

○福島浜通りロボット実証区域
 県内の橋梁やダム、河川、山野などを実証試験や操縦訓練の場として提供。
令和2年2月末現在、ロボット実証試験325件を誘致。

福島ロボットテストフィールド入居企業

令和2年2月末現在、企業や大学等、計16団体が入居。拠点を活用して様々な研究開発を実施。

[主な入居団体及び研究開発のテーマ]

- ・(株)タジマモーターコーポレーション
 > 小型電気自動車、自動走行
- ・東北大学 未来科学技術共同研究センター
 > 小型電気自動車、自動走行
- ・(株)デンソー
 > 橋梁点検ドローン
- ・(株)Sky Drive
 > 空飛ぶクルマ
- ・(株)テラ・ラボ
 > 固定翼ドローン
- ・会津大学
 > 災害対応ロボット



果樹の自動収穫ロボットの画像

○実用化開発の促進

地元企業との連携等による地域振興に資する実用化開発等を促進。
 (平成28年度から令和元年度まで)

延べ258件の事業を採択

○浜通り地域等への工場等の立地件数

立地補助金等の活用状況
 (平成24年度～令和元年度まで)
 ・工場等の新・増設支援 **363件**
 ・雇用創出(見込み) **4,296名**

[立地協定の締結例]

- ・南相馬市×ロボコム・アンド・エフエイコム(株)
 > ロボットパッケージの開発・製造
 (令和2年操業開始予定)
- ・楡葉町×豊通リチウム(株)
 > 車載電池等に用いられるリチウムの製造
 (令和3年操業開始予定)
- ・南相馬市×(株)アイリスプロダクト
 > 人工芝、脱酸素剤等の製造
 (令和4年操業開始予定)
- ・双葉町×浅野燃糸(株)
 > 高吸水性タオルの生産
 (令和4年操業開始予定)

日本初!

一般のドローン事業者も参画した(10月23日、24日)ドローン運航管理システムの相互接続試験に成功



NEDO(国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構)による実証

「福島ロボットテストフィールド」において、同一空域で複数事業者のドローンが安全に飛行するための運航管理システムとの相互接続試験を実施し、**1時間、1km²に100フライト以上のドローンの飛行試験**に成功。

福島ロボットテストフィールドがドローンの性能評価基準の策定や空飛ぶクルマの試験飛行などにおける拠点となることを目指す。

福島水素エネルギー研究フィールド開所 (3月7日)



開所式の様子(首相官邸HPより引用)

再生可能エネルギー由来の**世界最大級の水素製造拠点**が浪江町に開所

最先端の技術実証を展開し、水素社会のモデル構築を目指す。

地域の企業が主役

最先端分野だけでなく、地域に根ざした産業を含め地元企業が幅広く構想に参画できるよう、地元企業と進出企業の連携を広域的に進める

地元企業の参画拡大、県内他地域との連携強化



コンサルティング支援

○域内外の企業間のマッチング支援や経営力向上のためのコンサル支援

実用化補助金の採択企業110社への訪問等を行い、**個課題解決支援**を実施中。

また、**廃炉トライアルマッチング会**を開催し、元請希望企業と下請希望(地元企業)間のマッチングを実施。

- ・第1回 角形容器製造(元請希望4社、下請希望15社)
- ・第2回 電源盤・分電盤等(元請1社、下請希望14社)



福島イノベーション倶楽部設立総会

○異業種間、地域間の交流・連携による新たなビジネス創出を促進

幅広い分野のイノベ関係事業者等による異業種交流を図り、新たなビジネスチャンスを創出するため、**福島イノベーション倶楽部**を設立。

令和2年2月末現在、**浜・中・会津の企業や金融機関、71の企業や金融機関、団体が会員として参画。**



東北アクセス(南相馬市)

○地元企業の参画促進

令和2年1月から都市間バス「**福島ロボットテストフィールド⇄福島**」の運行を開始。



松月堂(南相馬市)

令和元年12月に焼き菓子「**ロボテス**」の販売を開始。

構想を支える人材育成

将来にわたって自立的・持続的な産業発展を成し遂げるため、地域でイノベーションを生み出す人材の育成と産業集積を支える人材を育成する

小中学校、高校におけるキャリア教育の推進



ふるさと創造学サミット

○小中学校

浜通り地域等の小中学校**11校**を対象に、外部講師による授業の実施やイノベーションの取組に触れる機会を創出。

12月に開催した「**双葉郡ふるさと創造学サミット**」では、双葉郡8町村の学校が地域を題材に取り組む探究的な学習活動の成果を発表。

700名以上が参加。



人材育成成果報告会

○高等学校

延べ約**200事業所**(研究機関、企業等)の協力を得て、浜通り地域等の高校**11校**で実施し、**延べ5,337名の生徒が参加。**

また、中通りや会津地域の農業、工業、商業高校への展開を推進。

令和2年2月に開催した「**福島イノベーション構想に貢献する人材育成成果報告会**」では、**県内の高校34校、250名が参加。**

テクノアカデミーにおける産業人材育成



テクノアカデミー浜

令和2年度から「**ロボット・環境ITキーシステム学科**」を開設

大学等による教育研究活動(復興知事業)



東京大学×楡葉町、飯館村

浜通り地域等で地元市町村と連携した教育研究活動を支援。**18大学等、28プロジェクトを展開**

[ビジネス交流会にかかる商談結果]

第1回(11月19日開催)	第2回(1月18日開催)
・商談数 20件	・商談数 53件
・うち取引成約数 8件	※取引成約数及び、
・うち取引開始 1件	取引開始は調査中